

科名 外科

対象疾患名 がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

プロトコール名 Cmam(biweekly)+ビラフトビ+メクトビ

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	・・・	14
1	点滴注	メイン	生理食塩水	500mL	ルートキープ	↓		
2	点滴注	側管	生理食塩水	50mL	30分かけて	↓		
			デキサート注	6.6mg				
			ネオレスタール	10mg				
3	点滴注	側管	アービタックス	500mg/m ²	2時間かけて	↓		
			生理食塩液	250mL				
4	内服		ビラフトビ	1回300mgを1日1回連日経口投与				
5	内服		メクトビ	1回45mgを1日2回連日経口投与				

★1クール＝14日

～MEMO～

催吐レベル2(30～10%)

BRAF変異陽性を確認し使用すること

網膜障害、ブドウ膜炎等の眼障害が約25%の患者に出現するので眼症状に注意し、出現時は眼科にコンサルトすること。

〈アービタックス〉

- ・ アービタックス投与中及び投与終了後少なくとも1時間はバイタルサイン等をモニタリングする。
- ・ アービタックス投与前後は生食でフラッシュすること。
- ・ アービタックス終了後、1時間ルートキープにて休薬する。